

くすのき



校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」

みんなが幸せになる授業

先日、3年生の人権学習を参観しました。教材を通していじめや差別がいけないことを学び、みんなが仲良くつながっていくことの大切さを学びました。また、それには相手のことを知ること、自分のことを語ること（お互いを知る）が必要だということでした。3年生は真剣な表情で授業に参加し、自分の考えや思いを真剣に書きました。みんな真剣に一生懸命考えながら書いていました。ある子が書いていた途中か、書き終わってからか目から涙が出ていました。10歳になる前の子



人権学習に集中する3年生

自分の思いをしっかりと書くことができていました。私は背中をさすってやることしかできませんでした。担任の松村先生の授業の持って行き方で、自分の気持ちやお友達の人権の大切さを真剣に考え勇気を出して、人には言いにくいことを書いていたのです。人権学習とは、みんなが幸せになるためにしていくものです。人が嫌がることはしない。自分がされて嫌なことを人にしない。いじめや差別をしない。人を見た目だけで判断しない。ごくごく当たり前のことです。その当たり



人権学習に集中する3年生

り前のことが、なかなかできないのです。難しいですね。でもみんなが幸せになるために、みんなで取り組んでいきましょう。

中央小学校との交流

5年生の8名は、24日・25日とあいにくの雨でしたが、菊池少年自然の家に行って、集団宿泊教室を体験しました。中央小の115人の同級生と共に一泊二日の生活です。「雨ばかりで外の活動がほとんどできない状態だなあ」と思いながら、1日目の夕方現地に行って、5年生の様子を見たところ、ちょうど夕食の時間で、第一小の8人みんなが中央小の大勢の中に入って、元気に明るい表情でおいしそうなおカツカレーライスを楽しんでいました。その様子を見て安心したし、嬉しかったです。2日間、中央小の同級生と一緒に過ごすことができ、一緒に楽しみとても有意義な時間になったことだと思います。来年は修学旅行ですね！



中央小のみんなとカツカレー

ほのぼの

校長室に来客です。折り紙・お面・絵を見せに来てくださいました。

上手な絵



かわいいお面をかぶった怪しい人

ハートの折り紙
(プレゼント)